

ほっと

熱海のホット
ホットなニュース
熱意のホット
ほっとするホット

地域と熱海病院を結ぶ
ホットな情報誌

Ohta Atami Hospital
HOT 2006. AUG.1 No.11

太田熱海病院だより

編集・発行／太田熱海病院広報委員会

発行日／平成18年8月1日

住所／〒963-1383

郡山市熱海町熱海5丁目240番地

TEL (024) 984-0088

ホームページ：<http://www.ohta-hp.or.jp/>



病院機能評価受診を終えて 看護部の取組み



看護部長

齋藤ちづ子

自然環境に恵まれた太田熱海病院の周囲は、木々の緑が一段と深まり、さわやかな空気に包まれています。近年の社会情勢は急速に変化しており、それに伴い、医療制度改革における医療提供体制が示されました。熱海病院もその対応に努力しております。

昨年12月は病院機能評価5年目の更新時期を迎え、病院機能評価委員会を中心に全職員で取り組み受審致しました。バージョンアップした病院機能評価のケアプロセス評価は、患者様を中心とした診療と看護の視点が統合されました。また、患者様の権利や安全確保が重視されています。

当院には高齢で身体に不自由があり、リハビリに専念している患者様が多く入院しています。

そこで看護部では、まず療養環境を点検し整理・整頓・清潔に徹しました。安全を視点に不要物の処分、備品の配置工夫、清潔点検を行い見違えるようになりました。これは危機管理や安全管理の前提であると思います。自然に気配りや目配りができることが「安全で安心できる療養環境」に繋がっていくと思います。

今後とも地域の皆様がホットするような療養環境を維持するとともに、医療・看護（介護）の質の向上に向けて努力していきたいと思っております。

白内障手術



眼科部長 大西健夫



眼科疾患のなかで白内障は最もよく知られているもののひとつですが、簡単に説明すると黒目にあたる角膜のすぐ後ろにある水晶体（カメラでいえばレンズに相当する組織）が混濁を起こして視力が低下する病気です。その治療法は基本的に手術しかなく、かつてはほとんど見えなくなる末期まで混濁が進行してから手術を行い開眼手術などと呼ばれていましたが、現在では混濁の初期から中期にかけてのかなり早い時期に手術を行うようになりました。その理由のひとつは今の医療が「生活の質」と呼ばれるものを重視するようになったからです。つまり、盲目のような状態で不自由な生活をいたずらに続けるのではなく、手術によって健全な視力を回復し、より安全で快適な生活をなるべく早期に実現するということです。そしてもうひとつの理由は、その早い時期の手術を成功に導くための手術機器、手術材料、眼内レンズや手術手技などが飛躍的な進歩を遂げたということにあります。眼内レンズが世に出て50年、近代的な白内障手術を可能にした超音波水晶体乳化吸引装置が登場して40年、この間さまざまな装置や手技の開発、改良がなされ白内障手術は完成の域に達したといわれていましたが、この数年つぎつぎと新しい手法が白内障手術に導入され、手術法はさらに磨きのかかった洗練されたものへと変わってきています。

まず、手術機械と眼内レンズ挿入法の改良によって切開の幅がこれまでの3～4mmから2mmへ短縮され、小切開手術は極小切開と呼ばれるようになり、さらなる手術侵襲と合併症の低下、術後早期からの視力回復が期待できるようになりました（写真1）。また、手術中に角膜裏側の細胞を守るために組成を調整したさまざまな粘度のヒアルロン酸がいくつも開発され、症例に応じて角膜保護のために最適の手術材料を選択できるようになり、角膜が浮腫を起こす重大な術後合併症を予防することが可能となりました（写真2）。さらに、眼内レンズは、白内障を起こす前の正常な水晶体により近づくために、黄色色素を含む軟性素材から作られたレンズや（加齢によって水晶体に色素が増えるのは網膜を守るためといわれています）、波面収差を補正する非球面レンズ（もともと人間の水晶体は非球面なのです）が開発され、これらのレンズを使用することによって網膜疾患の予防や、歪みが少なく自然な色調が得られる視機能の回復が期待できるようになりました（写真3）。

太田熱海病院では、これら最先端の技術を取り入れ、最良と考えられる機器、材料を最適な方法で使用するによって、すべての患者様にとってベストといえる手術をめざしています。



写真1
切開幅2.2mmの白内障手術



写真2
粘度の異なるヒアルロン酸

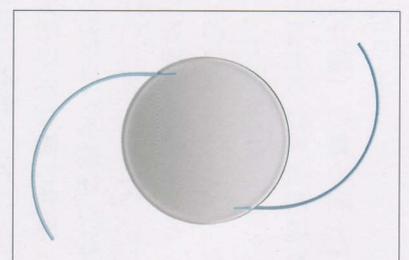


写真3
非球面眼内レンズ

地域連携医院紹介

春山ひふ科

所在地 〒963-8877 郡山市堂前5-9 ロードン堂前ビル2階
電話 024-939-2882

診療科目
皮膚科一般

診療時間

月・火・木・金 午前9時～正午 午後2時～午後6時
水・土 午前9時～正午

休診日

日曜日・祝祭日



山田内科クリニック

所在地 〒963-8851 郡山市開成2-7-8
電話 024-933-7502

診療科目

内科・循環器科・小児科

診療時間

月・火・木・金 午前8時30分～正午 午後2時～午後6時
水・土 午前8時30分～午後1時

休診日

日曜日・祝日及び水曜日・土曜日午後

プロフィール



院長 春山秀城

昭和42年 福島県立医科大学卒業
同 福島県立医科大学皮膚科入局
昭和51年 太田総合病院皮膚科部長
平成1年 太田西ノ内病院皮膚科部長
平成2年 郡山市堂前町春山ひふ科開業



心街が近く感じられます。隣接の小学校、消防署をはじめ地元の堂前町商店街の方々が訪れることが多く、地域に密着した一般的な皮膚科の医療を続けています。郡山駅から遠くない開業医としてこれからお役に立ちたいと考えています。太田熱海病院をはじめ、記念病院、西ノ内病院の皆様には、これからお世話になることと思っております。どうぞよろしくお願いたします。

平成2年の11月にビル内診療所として開業して15年になります。地理的には市の中にあり、目の前の公園の先に太田記念病院があります。堂前町のビル2階にある当院の階段を降りると、前を走る4号国道に完成した地下道が連絡し、とても中

プロフィール



院長 山田善美

昭和55年 福島県立医科大学卒業
同 福島県立医科大学第一内科入局
同 米沢市立病院循環器科勤務
昭和61年 太田熱海病院循環器科勤務
平成7年 山田内科クリニック開業



学に力を注いでいます。また医療に関するよろず相談的な部分もあり気楽に話しかけてもらうよう心がけています。ただし自分の守備範囲には限度がありますから高度な医療やリハビリテーションなどを必要とする時には太田熱海病院の先生方やスタッフの皆様にお世話になることが多々あります。以前勤務したことのある病院ということで電話で勝手に指名させていただきます。色々とご面倒をおかけしますが嫌がらずにお付き合いください。今後ともよろしくお願いたします。

早いもので太田熱海病院を辞して開成山公園の近くに開業しまして11年が経とうとしています。熱海病院在職中は大変お世話になりました。現在は高血圧や狭心症、不整脈などの循環器科を中心に内科、小児科の診療を行っておりますが、家庭医としてできる予防医

根本クリニック

所在地 〒963-8012 郡山市咲田1丁目5-11
電話 024-922-9405

診療科目
内科・脳神経外科・外科

診療時間

月～金 午前9時～正午 午後1時30分～午後6時
土 午前9時～正午
往診時間 午後2時～午後4時
休診日 日曜日・祝祭日



プロフィール



院長 根本 仁

昭和58年 福島県立医科大学卒業
同 福島県立医科大学脳神経外科医局入局
平成6年 太田総合病院勤務
平成13年 根本クリニック勤務



病院を訪ね共同指導をおこなっています。太田熱海病院にはリハビリ目的で紹介する患者様がたくさんいますが、退院後のことも含めていつも丁寧に対処していただき大変感謝しております。今後ともよろしくお願ひします。

患者様の訴えを丁寧聞き、できるかぎり患者様の要望にこたえられる医療を目指しています。往診、病診連携にも力を入れており、午後2時から4時の往診時間に紹介先の



体の信号 つがまえた!

臨床検査部 技師長
白石 満

今号より検査室が検査について説明をすることになりました。よろしくお願ひします。

病院の検査室というところは生理検査室と検体検査室に分けられ「臨床検査技師」という職業の人が働いています。生理検査室では、みなさんご存知の心電図や脳波、超音波検査が行われています。患者様の身体を使って検査を行うところでは、検体検査室は、患者様の血液や尿など、患者様から採取したものをを用いて

検査を行うところです。採取したもの「検体」と呼ぶのでこう呼ばれています。昔の検査室は検体検査が主流でしたが、現在はコンピュータが発達してきた事もあって、生理検査の需要が多くなってきました。こんな所でも時代の流れが感じられますね。今回はおおまかな検査室のお話でしたが、次号よりいろいろな検査のお話をいたしますのでご期待下さい。まさに、体の信号をいち早くつかまえるのは検査技師だったのです。



もっともっと知りたい体のこと!!



整形外科
小笠原 和人



Q 骨粗鬆症の予防法と治療法は？

A 骨粗鬆症の予防と治療の目標は骨折の防止にあります。予防的な対策として大切なことは生活習慣の改善です。運動不足や偏った食事、喫煙や過度のアルコールやカフェインの摂取などは骨粗鬆症のリスク因子となります。骨量増加には適度の運動負荷が重要であり、高齢者では歩行等の有酸素運動が勧められます。骨量維持のためには栄養不足の改善、すなわちタンパク質、カルシウム、カリウム、マグネシウム、ビタミン類を十分摂取し、適正な体重を保持することが必要です。

また骨粗鬆症を早期に発見することで骨折を予防することが可能になります。早期発見のためにはまず、骨密度を測定することです。骨密度が低下し、骨折のリスクが高い場合には病院で、カルシウム剤やビタミンD3製剤、骨吸収抑制剤であるビスフォスフォネート製剤等を処方してもらう必要があります。

骨の密度を保ち骨折を起こさないようにする事、また骨の密度が低下してしまった場合には、骨粗鬆症の進行を防ぎ、少しでも骨密度を増やす事が重要です。

Q 骨粗鬆症とは。

A 骨粗鬆症とは「骨の強度が低下し、骨折を起こしやすい、また、すでに骨折を起こしている状態」をいいます。わが国の骨粗鬆症の患者数は1000万人を超えるといわれており社会的にも大きな問題となっております。

Q なぜ骨粗鬆症になると困るのでしょうか？

A なんととっても骨折を起こしやすいことが一番の問題です。骨量が10～12%低下すると骨折の危険率は3～4倍増加するといわれています。特に骨粗鬆症と深く関係しているのが大腿骨頸部骨折や椎体骨折です。これらの骨折は寝たきりの原因となりやすく、著しくquality of life（生活の質）を低下させる要因となります。



4月より診療報酬制度の改定が行われました。それに伴い、リハビリについても訓練のできる日数に制限（脳血管180日、整形外科150日など）が付きました。また4つの疾患別の枠組みができ、それぞれで差が生じるなど、今までにない大きな改定となりました。反面、1人あたりの訓練にかけられる時間が増加するなど充実した面もありました。

しかし、今回の改定により、患者様にご迷惑をおかけしている事も多く、とても複雑な思いです。私たちリハビリスタッフは、今回の改定に関わらず、患者様の身になって、医療と介護が一つとなり、皆様に対して最善のリハビリテーション医療を提供できるように更に努力してまいりますので、ご理解の上、今後ともよろしくお願いいたします。

訓練を受けられる期間

脳血管疾患	運動器疾患	呼吸器疾患	心大血管
180日	150日	90日	150日

話しの いずみ

リハビリ訓練を受けられる
日数が制限されました。

理学療法科 科長
古川 卓憲

すぐに行きます！ 熱海訪問看護ステーション

院内 11 その

歩き 見えて

訪問看護ステーション



熱海訪問看護ステーションと小磯分室は、介護保険の基本原理念（利用者本位、高齢者の自立支援、利用者による選択・自己決定）に基づき、平成13年7月1日にオープン致しました。今年でオープン5年目を迎えます。職員は、管理者1名・看護師5名（小磯分室看護師1名）・保健師1名・理学療法士1名・作業療法士1名です。私たちは、訪問看護利用者ご本人とご家族様の意思を尊重し、親切丁寧に対応するように心がけております。

訪問看護利用者は年々増加し、平成18年6月の利用者は133名で、述べ件数は495件でした。訪問



看護の実施地域は、熱海町・猪苗代町・本宮町・富田町・喜久田町・湖南町と広範囲に及んでいます。訪問看護利用者は、様々な身体的条件・精神的条件・環境的条件の基に生活しております。医療依存度の高い人口呼吸器を装着している方、またリハビリテーション・在宅ターミナル希望の方等が対象になっております。

超高齢社会を迎えるにあたり、私たちは、一人一人の人のとしての尊厳を守り、健康で幸せであることに、責任を持って支援していききたいと思っております。

ご安心ください。病気をもっていても、障害をもつていても、自分の家で生活をしたい、生活をさせたいと思っていらいっしょの方、ご相談ください。

訪問看護ステーション
所長 八巻政代

医食同源



1人分 エネルギー 360kcal
塩分 3~4g

.....【鶏肉の薬味そうめん】.....

暑い日が続きますが、そうめんなどあっさりとした食事になっていませんか？そうめんだけでは、たんぱく質、ビタミンが不足し、体力が低下、夏バテの原因になってしまいます。今回は、肉類の中でも脂肪が少ない鶏肉と食欲増進効果のある生姜、青しそ、みょうがの香味野菜を利用した栄養バランスのよい麺料理を御紹介します。

しっかりと食事を摂り暑い夏を乗り切りましょう。 <栄養部>

(材料1人分)

- そうめん(乾麺).....80g
- 鶏胸肉.....50g(1/2枚)
- 生姜.....すりおろし大さじ1杯
- 青しそ.....3枚
- みょうが.....2個
- トマト.....1/4個
- めんつゆ.....適量
- 食塩.....少々



編集後記

長く厳しかった冬もやっと過ぎ新緑の五月、六月も過ぎて夏本番も目の前となり。私のマイカー通勤も今年で十年目となり、大きな事故もなく、無事終わりそうである。若葉マークの頃は、朝夕緊張して景色など見る余裕もなく、運転に集中していたものだ。今では緑の木立の中を好きな音楽を聞きながら、とてもリラックスして運転している。私にとって一番のストレス解消となっているが、これから暑さが厳しくなってくると、注意力も低下し、思わぬ事故に遭遇するかも知れない。私も含め、皆様方も気をひきしめて、この夏安全運転を心がけましょう。

歌川かすみ



- 作り方
- ①鶏胸肉は、食塩少々、生姜の皮を入れた鍋で茹で、鍋に入れたまま冷まし、手で粗くほぐす。茹で汁はとっておく。
 - ②しその葉は、茎を切り線切り、みょうがは、縦半分に切り小口切り、トマトは、半月切りにし、生姜は、皮をむきすりおろす。
 - ③そうめんを茹で皿に盛り、ほぐした鶏胸肉、トマト、しその葉をのせる。
 - ④小皿に薬味のみょうが、生姜を盛り付ける。
 - ⑤めんつゆを①の鶏肉の茹で汁で割り、つけ汁を作る。

太田熱海病院広報委員会

◆委員長 藤井 亮司

◆委員 古川美智子・歌川かすみ・風間 由美
前内磨菜美・添田 啓子・渡辺 文裕(幹事)
遠藤 美香・武田 美紀・眞船 市雄(副幹事)